

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第26週 >

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.7-9

< 手足口病 >

第19週以降増加が続いており、第26週の定点当たり報告数は0.58と前週よりもさらに増加した



病原体情報
P.10-11

手足口病患者から検出されているウイルス 2012年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.12-16

カンボジアで原因不明の病気が発生しています / インドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました / インフルエンザ



感染症の話
P.17

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(26週)
P.18-23



26週のデータ
P.24-36



発生動向総覧

< 第26週コメント > 7月4日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核435例

3類感染症

細菌性赤痢1例 菌種: *S. sonnei* (D群) 感染地域: 国内(都道府県不明)

腸管出血性大腸菌感染症101例(有症者61例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内96例、韓国4例、台湾1例

国内の多い感染地域: 広島県13例、埼玉県8例、福岡県7例、大阪府6例*、愛知県5例、山口県5例**、岡山県4例、宮城県3例、石川県3例、三重県3例、京都府3例、熊本県3例、栃木県2例、神奈川県2例、長野県2例、滋賀県2例、兵庫県2例、鹿児島県2例

* 第22週に報告のあった保育所における食中毒関連(O26 VT1)を含む

** 福祉施設に関連した集団感染例(O157 VT1・VT2)を含む

年齢群: 0歳(4例)、1歳(3例)、2歳(6例)、3歳(3例)、4歳(4例)、5歳(4例)、6歳(1例)、7歳(3例)、9歳(2例)、10代(11例)、20代(19例)、30代(14例)、40代(6例)、50代(5例)、60代(5例)、70代(4例)、80代(5例)、90代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(28例)、O26 VT1(25例)、O157 VT2(14例)、O157 VT不明(7例)、O91 VT1(3例)、O121 VT2(3例)、O157 VT1(3例)、O111 VT1・VT2(2例)、O145 VT1(2例)、O1 VT2(1例)、O74 VT2(1例)、O103 VT1(1例)、O111 VT1(1例)、O145 VT2(1例)、その他・不明(9例)

累積報告数: 914例(有症者556例、うちHUS 20例、死亡2例)

腸チフス1例

感染地域: 神奈川県

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 愛媛県 感染源: 猪肉

チクングニア熱1例

感染地域: パプアニューギニア

つつが虫病5例

感染地域: 新潟県3例、秋田県1例、福島県1例

デング熱4例

感染地域: インドネシア2例、インド1例、バングラデシュ1例

日本紅斑熱5例 感染地域: 広島県2例、熊本県2例、三重県1例
 マラリア3例 熱帯熱2例__感染地域: ギニア1例、ナイジェリア1例
 三日熱1例__感染地域: パキスタン
 レジオネラ症29例〔肺炎型28例(うち1例死亡)、ポンティアック型1例〕
 感染地域: 宮城県2例、群馬県2例、埼玉県2例、千葉県2例、岐阜
 県2例、愛知県2例、神奈川県1例、長野県1例(温泉)、
 静岡県1例、三重県1例、滋賀県1例、島根県1例(温
 泉)、岡山県1例、高知県1例、福岡県1例、熊本県1例
 (温泉)、宮崎県1例、国内(都道府県不明)6例
 年齢群: 40代(2例)、50代(7例)、60代(8例)、70代(6例)、80代
 (5例)、90代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢14例〔腸管アメーバ症9例(うち1例死亡)、腸管外アメーバ症4例、腸管及び
 腸管外アメーバ症1例〕
 感染地域: 東京都2例、京都府2例、福岡県2例、群馬県1例、千葉
 県1例、神奈川県1例、熊本県1例、国内(都道府県不
 明)3例、タイ/中国1例
 感染経路: 性的接触5例(異性間2例、同性間2例、異性/同性間
 1例)、経口感染3例、不明6例
 ウイルス性肝炎4例 B型3例__感染経路: 性的接触2例(異性間1例、同性間1例)、不明
 1例
 サイトメガロウイルス1例__感染経路: 不明
 急性脳炎3例 病原体不明3例__年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、70代(1例)
 クロイツフェルト・ヤコブ病3例
 孤発性プリオン病古典型3例
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症6例
 年齢群: 40代(1例)、60代(1例)、70代(3例)、80代(1例)
 後天性免疫不全症候群21例(AIDS 7例、無症候12例、その他2例)
 感染地域: 国内14例、タイ1例、国内・国外不明6例
 感染経路: 性的接触18例(異性間4例、同性間14例)、性的接触
 (異性間)静注薬物使用1例、不明2例
 梅毒10例(早期顕症I期1例、早期顕症II期1例、晩期顕症2例、無症候6例)
 破傷風2例 年齢群: 70代(1例)、80代(1例)
 風しん44例(検査診断例31例、臨床診断例13例)
 感染地域: 大阪府10例、東京都9例、兵庫県8例、埼玉県3例、千
 葉県2例、神奈川県2例、沖縄県2例、山形県1例、国内
 (都道府県不明)7例
 年齢群: 0歳(2例)、1歳(1例)、5～9歳(1例)、10～14歳(2例)、
 15～19歳(7例)、20～24歳(5例)、25～29歳(5例)、30～
 34歳(7例)、35～39歳(7例)、40代(7例)
 累積報告数: 492例(検査診断例364例、臨床診断例128例)
 麻しん4例〔麻しん(検査診断例1例)、修飾麻しん(検査診断例3例)〕
 感染地域: 神奈川県1例、福井県1例、兵庫県1例、国内(都道府
 県不明)1例

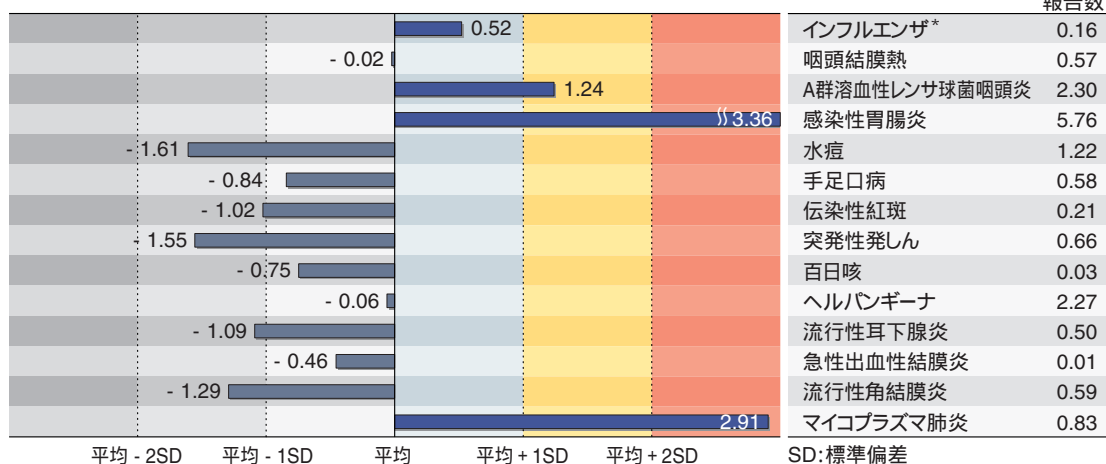
年齢群: 1歳(1例)、15～19歳(1例)、20～24歳(2例)
 累積報告数: 169例〔麻しん(検査診断例93例、臨床診断例41例)、
 修飾麻しん(検査診断例35例)〕
 遺伝子型別累積報告数(遺伝子型が同定・報告された症例のみ): 55例
 D4: 5例__感染地域: 千葉県1例、東京都1例、東京都/ベトナム
 1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例
 D8: 37例__感染地域: 愛知県19例、千葉県5例、岐阜県3例、山
 梨県2例、都道府県不明6例、タイ1例、タイ/カンボジア1例
 D9: 8例__感染地域: 岡山県4例、栃木県1例、千葉県1例、東京
 都1例、フィリピン1例
 H1: 5例__感染地域: 福島県4例、台湾1例

(補) 2012年第25週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例〔菌種: *S. sonnei*
 (D群)__感染地域: インドネシア〕、E型肝炎3例〔感染地域: 静岡県2例__感染源: 猪肉1例、
 不明1例、感染地域: 北海道1例__感染源: 豚レバー〕、日本紅斑熱1例〔感染地域: 島根県〕
 ボツリヌス症1例〔病型不明__感染地域: 熊本県〕、マラリア1例〔原虫種不明__感染地域:
 ナイジェリア〕、急性脳炎2例〔病原体不明2例__年齢群: 1歳(1例)、40代(1例)〕、劇症型溶
 血性レンサ球菌感染症2例〔40代(1例)、60代(1例)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1
 例〔遺伝子型: 不明__菌検出検体: 便〕などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第26週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(7.88)、鹿児島県(1.65)、愛媛県(0.44)、宮崎県(0.36)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は348例と2週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約81%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では佐賀県(1.22)、石川県(1.10)、北海道(1.07)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では山梨県(4.04)、山形県(4.00)、大分県(3.75)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第22週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では山形県(13.7)、宮城県(11.4)、大分県(8.3)が多い。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では山形県(2.57)、福島県(1.83)、長野県(1.78)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では青森県(4.29)、新潟県(4.05)、福井県(3.73)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では山形県(1.20)、鳥取県(0.79)、高知県(0.77)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では高知県(0.37)、岩手県(0.25)、大分県(0.17)が多い。

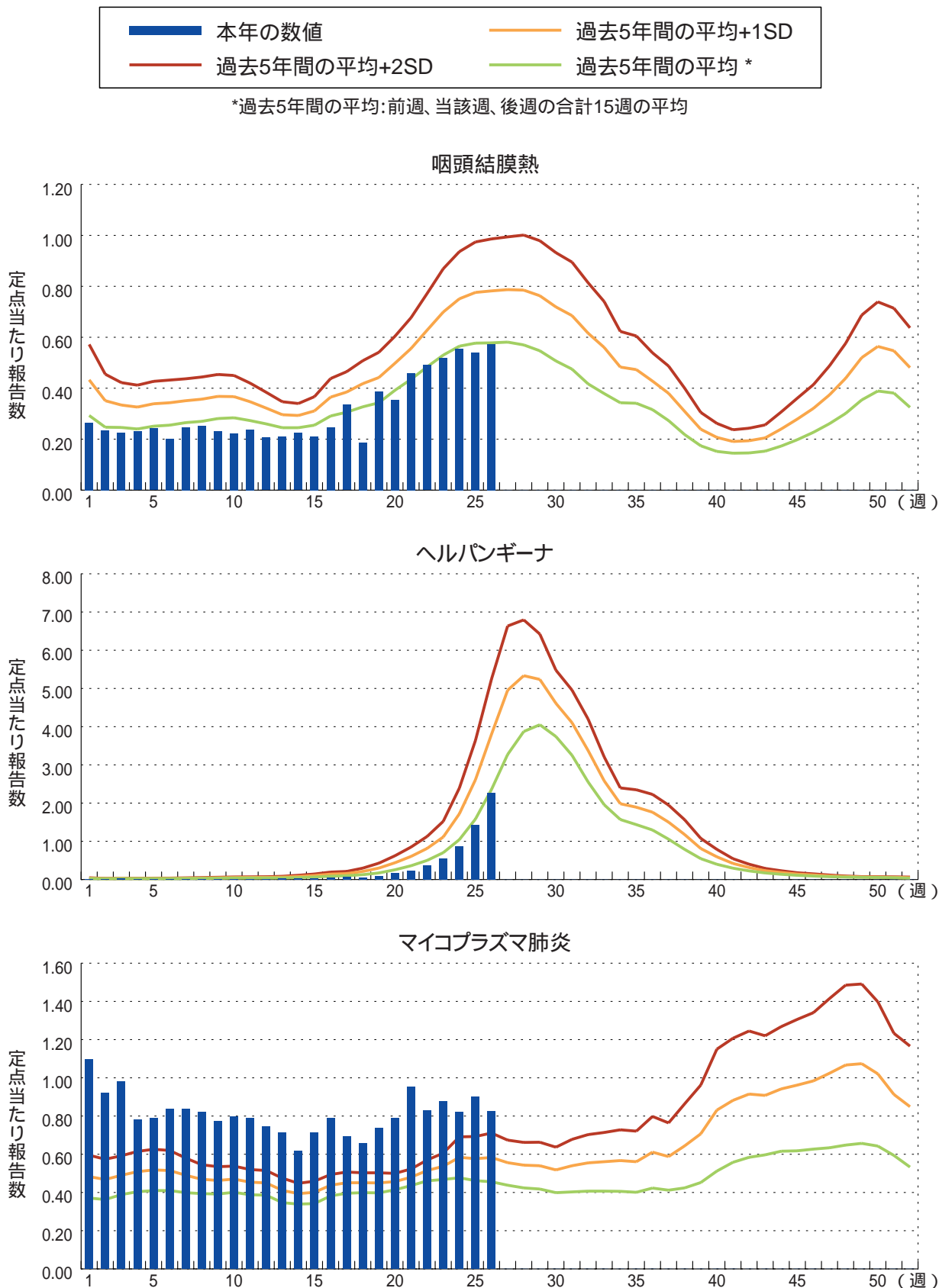
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(7.92)、群馬県(7.28)、三重県(5.96)、山口県(5.38)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では岩手県(1.38)、福岡県(0.98)、鹿児島県(0.95)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(3.00)、青森県(2.50)、群馬県(2.50)、埼玉県(2.11)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2012年第26週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

手足口病

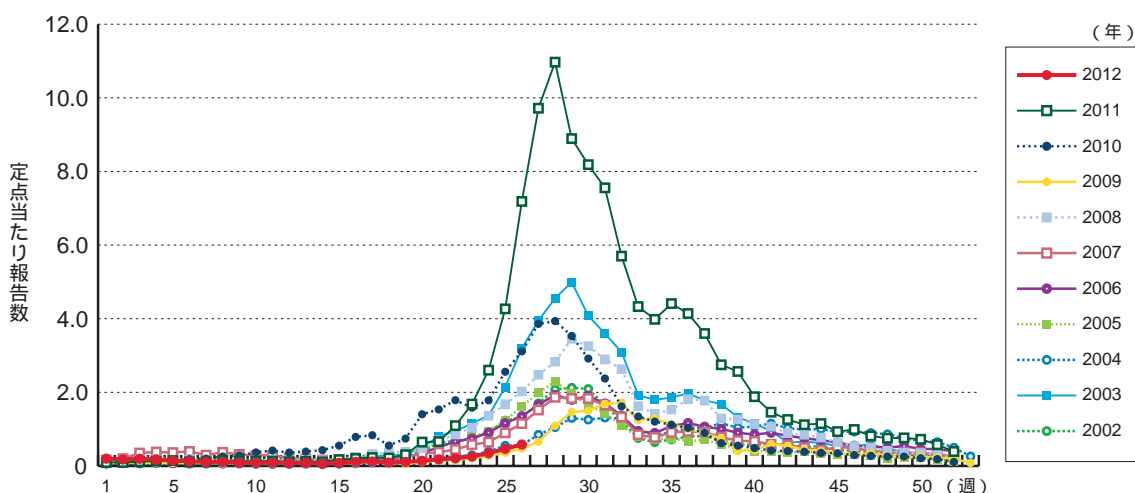
手足口病(hand, foot, and mouth disease : HFMD)は、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心に主に夏季に流行する疾患である。病原ウイルスは主にコクサッキーA16(CA16)、エンテロウイルス71(EV71)であり、その他CA6、CA9やCA10などのエンテロウイルスによっても発症する。例年4月頃から患者数が増加し始め、流行のピークは7月の中旬か下旬となり、8月に入ると減少していく、という経過を辿る。

臨床的特徴であるが、感染から3～5日の潜伏期間の後に、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2～3mmの水疱性発疹が出現する。発熱は約3分の1に認められるが軽度であり、高熱が続くことは通常はない。本症は基本的には数日間の内に治癒する予後良好の疾患である。しかしながら、まれではあるが髄膜炎、小脳失調症、脳炎などの中枢神経系の合併症などのほか、心筋炎、急性弛緩性麻痺などの多彩な臨床症状を呈することがある。

感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染であり、保育園や幼稚園などの乳幼児施設においての感染予防は手洗いの励行と排泄物の適正な処理が基本となる。本疾患は主要症状が回復した後も比較的長期間にわたって児の便などからウイルスが排泄されることがあるが、基本的には軽症疾患であることを踏まえ、回復した児に対して長期間の欠席を求めることは現実的ではない。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告に基づいて手足口病をはじめとする各種小児科疾患の発生動向を分析している。手足口病の定点当たり報告数は2012年第19週以降増加が続いており、第26週は0.58(報告数1,833)と前週(定点当たり報告数0.47)よりさらに増加した(図1)。都道府県別では青森県(4.29)、新潟県(4.05)、福井県(3.73)

図1. 手足口病の年別・週別発生状況(2002～2012年第26週)



群馬県(1.48)、沖縄県(1.32)、宮城県(1.14)、長野県(1.13)の順となっており、27都道県で前週より増加がみられた(図2)。2012年第1 ~ 26週の定点当たり累積報告数は4.42(累積報告数13,916)であり、年齢群別では2 ~ 3歳38.0%、0 ~ 1歳33.9%、4 ~ 5歳18.3%の順となっている。2009年、2011年は0 ~ 1歳が最多であったが、2000年以降では、この2年を除けば本年と同様に2 ~ 3歳が最多を占めている(図3)。

図2. 手足口病の都道府県別定点当たり報告数の推移(2012年第24 ~ 26週)

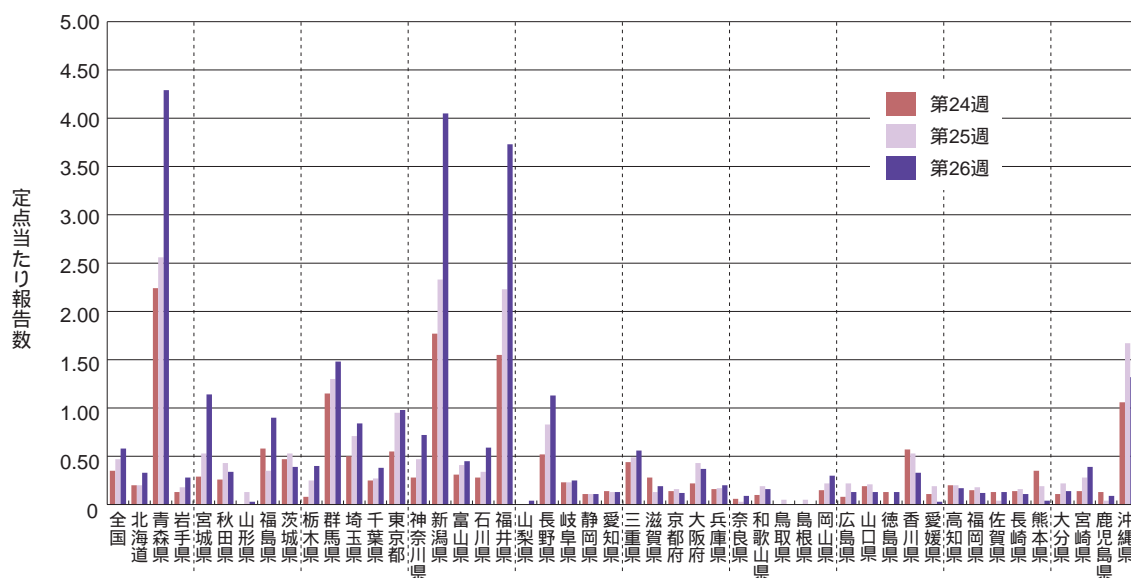
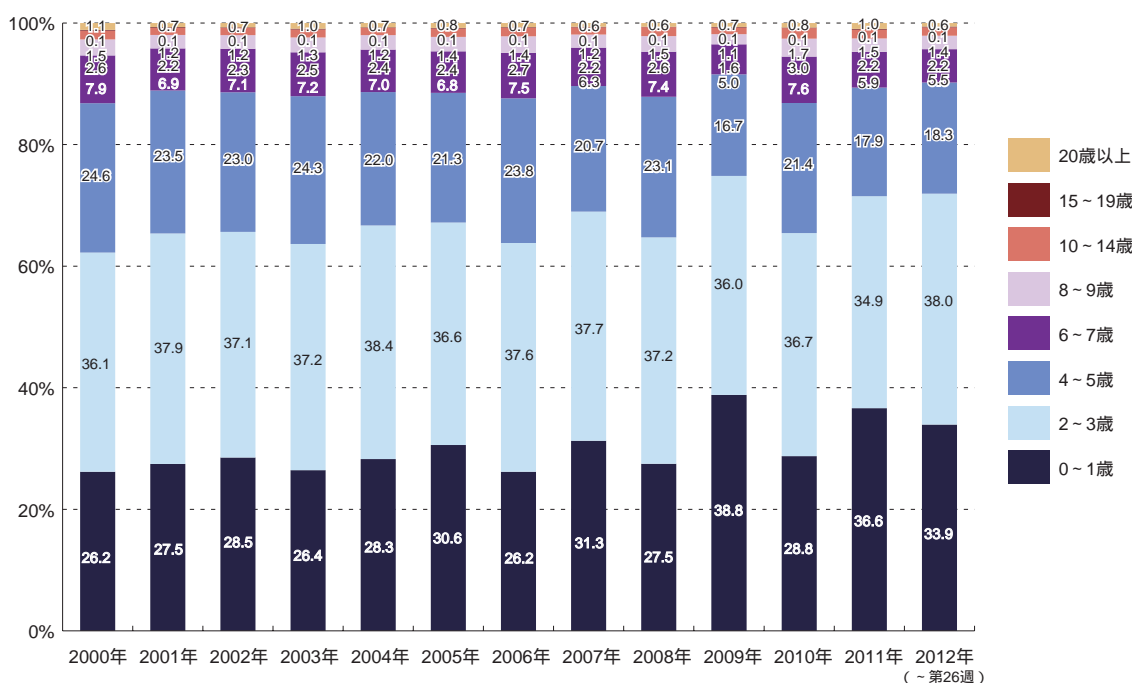
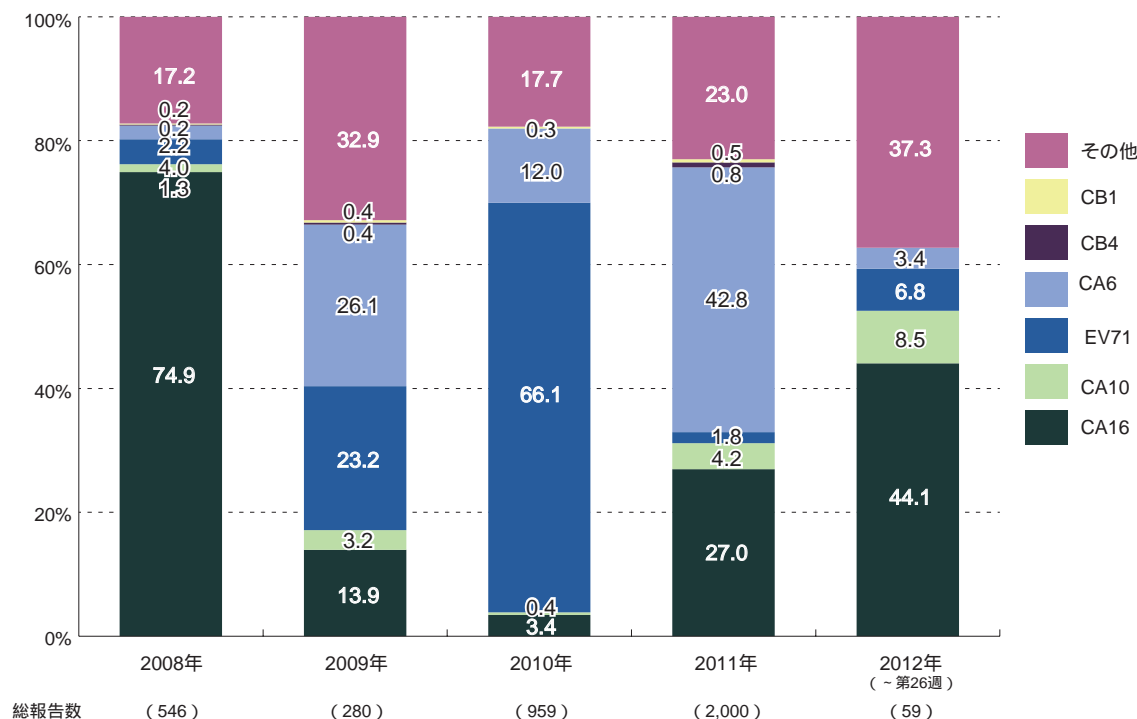


図3. 手足口病の年別・年齢群別割合(2000 ~ 2012年第26週)



手足口病の原因ウイルスはCA16かまたはEV71が代表的であるといわれてきたが、2009年、2011年に最も多く患者から検出されたのはCA6であった。2012年は現時点(2012年7月9日現在)では総検出報告数は59検体とまだ少ないものの、CA16が44.1%と最多を占めているのは2008年以來である(図4)。

図4. 手足口病由来ウイルス分離・検出報告割合(2008 ~ 2012年第26週) (2012年7月9日現在)



2002年から昨年までの10年間で、手足口病の報告数が最多となった週は第28週が5回と最も多く、次いで第29週3回、第31週と第32週が各1回の順であった。2012年の手足口病の報告数は間もなくピークを迎えるものと予想されるため、その発生動向には引き続き注意深い観察が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

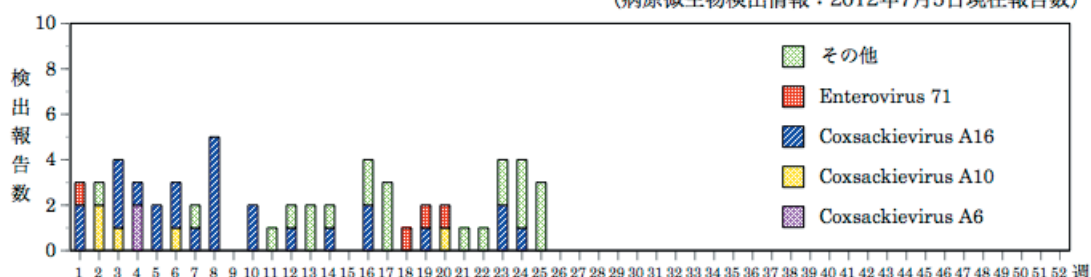
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2012年7月5日現在報告分)

手足口病患者から検出されているウイルス 2012年

週別手足口病患者からのウイルス分離・検出報告数、2012年

(病原微生物検出情報：2012年7月5日現在報告数)



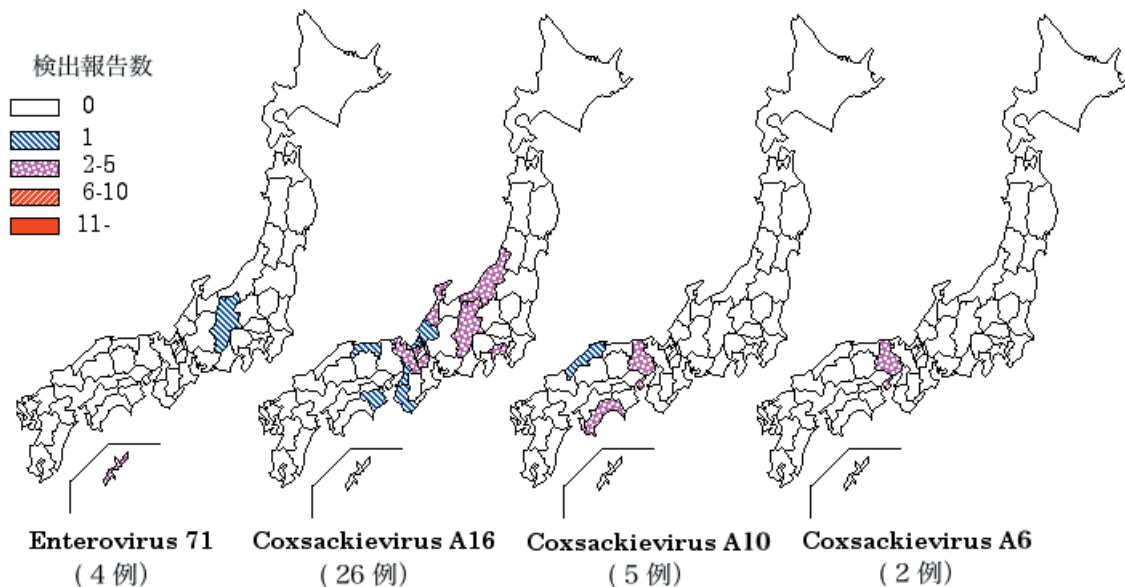
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

エンテロウイルス71型(EV71)の報告は2009 ~ 2010年に増加した後、2011年に減少し、2012年は第1週に長野県で1件、第18 ~ 20週に沖縄県で3件のみである。コクサッキーウイルス(CA) 16型は2011年後半に引き続いて、2012年に入っても検出されており、第1 ~ 24週に11府県から26件報告されている。CA10の報告は2011年に増加していたが、2012年に入ってから第2、3、6、20週に3県から5件のみである。CA6の報告は2011年に大きく増加したが、2012年に入ってから第4週に兵庫県から2件のみである。

都道府県別手足口病患者からのエンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA16型、
コクサッキーウイルスA10型、コクサッキーウイルスA6型分離・検出報告状況、2012年
(病原微生物検出情報：2012年7月5日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



手足口病からのウイルス検出速報グラフは

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/510-surveillance/iasr/graphs/1532-iasrgv.html>

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/510-surveillance/iasr/graphs/2293-iasrgv4.html>

を参照下さい。



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

カンボジアで原因不明の病気が発生しています。

2012年7月4日 WHO(GAR)

2012年7月4日に公表されたWHOの情報によりますと、カンボジア保健省は2012年4月以降62人の子どもが原因不明の病気にかかり、そのうち61人が死亡したと報告しました。

症例の大多数はカンボジアの南部で発生しており、プノンペンの小児病院に入院しました。症状は高熱に続いて、急速な呼吸機能の悪化を伴う呼吸器症状や神経症状があります。

病気の原因と発生源を特定するため、WHOは保健省や他の協力機関とともに調査にあたっています。また、実地疫学調査や新たな症例を積極的に発見するための援助もなされています。

インドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました。

2012年7月6日 WHO(GAR)

2012年7月6日に公表されたWHOの情報によりますと、インドネシアで新たに鳥インフルエンザA(H5N1)患者1例が報告されました。

患者はウエストジャワ(West Java)州に住む8歳の女児です。2012年6月18日に発熱があり、翌日シンガポールへ旅行に出かけ、6月20日開業医を受診し、咽頭炎と診断されました。患者は6月24日にジャカルタへ戻りましたが、まだ咳と体調不良があり、食欲が低下し、嘔吐しました。家族が患者を地元の病院へ連れて行きました。患者の状態は悪化し、集中治療室へ移されましたが、7月3日に死亡しました。患者は鳥インフルエンザA(H5N1)へ感染していたことが、保健省の国立健康開発研究所によって確認されました。

患者の近隣と、患者が父親と生きた鶏を買いに行ったときに家きんに接触したことがわかって、いる近くの市場で、疫学調査が実施されています。患者は市場で鶏をと殺す場所にいました。

シンガポール保健省は国際保健規則に基づき、患者について報告を受けています。

インドネシアでは2005年から現在までに190例の患者が報告され、そのうち158例が死亡しています。

カンボジアで原因不明の病気が発生しています(更新1)

2012年7月6日 WHO(GAR)

2012年7月6日に公表されたWHOの情報によりますと、カンボジア保健省は、最近、国内の小児で発生している原因不明の症候群の原因を明らかにするために積極的な調査を行っています。

暫定的な調査結果では、2012年4月から7月5日までに、合計74人の患者が入院しました。このうち57人(56人が死亡しています)が、発熱、呼吸器症状、神経症状といった共通の症状を示しており、現在、調査の焦点になっています。

これまでに特定された患者のほとんどは3歳未満の小児です。また、ほとんどの患者は南部と中部の住民で、小児科の基幹病院であるカンタ・ボパ小児病院(Kantha Bopha Children's hospital)で治療を受けました。懸命な治療にもかかわらず、多くの小児は入院後24時間以内に死亡しました。

検査可能な検体はカンボジアのパスツール研究所で検査されています。原因を正式に特定する作業が残っていますが、すべての検体で、H5N1と他のインフルエンザウイルス、SARSコロナ

ウイルス、ニパウイルスは陰性でした。

保健省に対して最初に警戒情報を伝えたのは、患者の大部分が入院したプノンペンのカンタ・ボパ小児病院でした。

保健省は、国際保健規則に基づき、病気の原因、病名、伝播の仕方が正式に確認されない事例として報告する基準を満たしたため、WHOに報告しました。

WHOと関係機関は、この原因不明の病気について、入院患者、早期に警戒するためのサーベイランスデータ、検査データ、実地調査に焦点を当て、保健省を支援しています。

この病気は積極的に調査が行われていますが、政府は、デング熱、手足口病、チクングニア熱など、国内で発生している他の病気も注視しています。

こどもの親は、こどもに変わった病気の症状が出たら病院を受診させるように助言を受けています。政府は、国民に対して、頻回に手を洗うことなど、衛生習慣の励行の周知も強化しています。

インフルエンザ - 更新162

2012年7月6日 WHO

【要約】

- ・北半球の温帯地域では、インフルエンザシーズンがほぼ終わっており、北半球の温帯地域のほとんどの国では、毎週のインフルエンザのデータ報告をやめています。北半球の温帯地域のインフルエンザシーズンの詳細な報告は6月15日付けの疫学週報に掲載されています。
- ・熱帯地域では、アメリカ大陸のブラジル、パラグアイ、ホンジュラスと、サハラ以南のアフリカ大陸のガーナ、アジアの中国南部、香港、ベトナムで著しいインフルエンザの活動性が報告されています。
- ・南半球の温帯地域で、データを集めているほとんどの国では、インフルエンザシーズンが始まりました。しかし、アルゼンチンでは、まだ、インフルエンザはほとんど検出されていません。また、ニュージーランドでは、過去3週間で、インフルエンザウイルスの検出が持続的に増加しているものの、インフルエンザ様疾患 (ILI) の報告は国のベースラインを下回っています。
- ・南半球の温帯地域のチリ、南アフリカ、オーストラリアで、最近数週間に検出された主な亜型はインフルエンザA (H3N2) でした。しかし、南アフリカではインフルエンザB型の検出数も著名に増加したと報告されています。また、オーストラリアでも、南アフリカよりも少数ですが、インフルエンザB型の検出数が増加しています。温帯地域でのインフルエンザA (H1N1) pdm09の報告は非常に少ないですが、中米や南米の熱帯地域では、現在、もっとも高頻度に検出されています。

【北半球の温帯地域】

北半球の温帯地域でのインフルエンザの伝播を報告しているすべての国で、インフルエンザの伝播は減少し続けており、ほぼシーズンオフのレベルです。インフルエンザの活動性は、カナダ、米国、ヨーロッパ、アジア北部で散発的な発生がみられるのみです。アフリカ北部、地中海東部、オマーンでは、依然として、インフルエンザA (H1N1) pdm09とインフルエンザB型ウイルスがともに非常に少数であると報告されています。

【熱帯地域】

・アメリカ大陸の熱帯地域

中米、カリブ海諸国、南米の熱帯地域の数か国では、インフルエンザの伝播が活発になっていると報告されています。

中米では、エルサルバドルで、インフルエンザA(H1N1)pdm09が検出されるレベルが増加し続けています。先週、インフルエンザが陽性になった検体は29%(65検体のうち19検体)で、そのうちの89%(17検体)がインフルエンザA(H1N1)pdm09でした。最近、インフルエンザA(H1N1)pdm09は、ホンジュラス、パナマでも伝播していますが、検出数は非常に低く、伝播は5月にピークを迎えたようです。

カリブ海諸国では、ドミニカ共和国でインフルエンザA(H3N2)の伝播が先週に比べて減少しました。キューバでは、過去数週間に比べて、インフルエンザB型の検出が増加し続けています。ジャマイカでも5月の後半以降、インフルエンザB型の低いレベルの伝播が報告されています。

南米の熱帯地域では、ボリビアのラパス地域で、インフルエンザが検出される割合が増加し続けていると報告されており、先週集められた臨床検体の50%を超える検体でインフルエンザが陽性となりました。検出されたインフルエンザウイルスはすべてインフルエンザA(H1N1)pdm09でした。重症急性呼吸器感染症(SARI)で入院した人の割合も、先週以降増加しています。ブラジルも5月中旬以降、インフルエンザが検出される割合が持続的に増加していると報告しています。これは、主に南部でSARIの報告数が著しく増加したことに関連しています。インフルエンザが陽性となったSARI症例のうち80%(979例のうち790例)がインフルエンザA(H1N1)pdm09に関連しており、残りはA(H3N2)でした。

・サハラ以南のアフリカ

サハラ以南のアフリカでは、利用できるデータは限られていますが、ほとんどの国で、インフルエンザの活動性は非常に低いレベルか、ほとんどありません。アフリカ西部では、ガーナとコートジボワールでインフルエンザA(H3N2)の伝播が報告されており、ガーナではインフルエンザB型も、非常に少数ながら検出されています。マダガスカルではA(H3N2)が高い水準で検出され続けています。解析された30検体のうち、77%がインフルエンザ陽性で、大部分がインフルエンザA(H3N2)でした。

・アジアの熱帯地域

アジアの熱帯地域のほとんどの国で、インフルエンザの活動性は、低いか検出されない水準が続いています。中国南部では過去3週間に比べて、国の定点機関に受診するILIの患者の割合は変わりませんが、過去2年間の同時期に比べて高い割合が続いています(3%)。主にインフルエンザA(H3N2)が検出されており、インフルエンザA型ウイルスと亜型解析されたうちの81%を占めています。香港では、この時期としては珍しく、インフルエンザの活動性が高い水準で続いていると報告されていますが、現在は減少しているようです。2012年6月17日から6月23日の間、ILIで外来医療機関、私立医療機関、救急部門を受診した患者は減少しており、インフルエンザに関連した入院例と死亡例の割合も過去数週間に比べて減少しました。ベトナムも過去数週間で、インフルエンザA(H3N2)の活発な伝播を報告しています。6月はILI患者の43%(121例中52例)でインフルエンザ陽性となり、そのうち88%(46例)がインフルエンザA(H3N2)で、12%(6例)がインフルエンザB型でした。さらにSARI患者40例のうち、25%(10例)がインフルエンザ陽性であり、5例がインフルエンザA(H3N2)、5例がインフルエンザB型でした。シンガポールもインフル

エンザの伝播を報告しています。過去4週間で、ILIの検体(164検体)でインフルエンザの検出頻度は66%でした。2012年5月に検査された検体で、インフルエンザが陽性になったもののうち、インフルエンザB型が52%、インフルエンザA(H3N2)が30%、インフルエンザA(H1N1)pdm09が18%でした。

【南半球の温帯地域】

南半球の温帯地域では、すべてではありませんが、ほとんどの国でインフルエンザの活動性が著しく増加したと報告されています。

・南米の温帯地域

南米の南回帰線以南の地域では、チリで、最近数週間でインフルエンザの活動性が増加し続けています。しかし、アルゼンチンでは、まだ、インフルエンザシーズンは始まっていないようです。チリでは、過去数週間に比べてインフルエンザの検出がさらに増加し、同時にRSウイルスの検出も増加していると報告しています。ILIの活動性が、現在、警戒閾値に近いところまで増加しており、救急部門を受診する患者のうち、呼吸器疾患で受診する者が占める割合は、現在31%に達しており、過去2年間の同時期の報告数を超えています。チリで、今シーズン検出されているインフルエンザウイルスは、ほぼすべてがインフルエンザA(H3N2)です。パラグアイでは、ILIの受診者は増加し続けていますが、過去2週間に比べ、警戒閾値には達していません。また、臨床検体154検体のうち36%がインフルエンザ陽性でした。チリとは対照的に、パラグアイでは、インフルエンザA(H1N1)pdm09が79%を占め、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザB型は少数です。アルゼンチンでは、今シーズンは、これまでのところ、インフルエンザウイルスは少数、散発的に検出されているのみです。ILI、SARI、肺炎患者は増加していますが、これは、主に5歳未満の小児で、RSウイルスが多数検出されていることと関係しています。インフルエンザの活動性は、基本的に、検出されない状態が続いています。

・南アフリカの温帯地域

南アフリカでは、インフルエンザシーズンが5月下旬に始まりました。ウイルス監視プログラムによる検出率は21%まで増加し、その後、高い水準で推移しています。シーズンが始まって以来、インフルエンザA(H3N2)とB型がほぼ同数検出されており、A(H1N1)pdm09ウイルスの検出は亜型解析されたウイルスのうち1%未満です。RSウイルスの検出も国内で多く報告されています。

・オセアニア、メラネシア、ポリネシア

オーストラリアでは、2012年6月17日から23日に、ILIの患者の666検体が検査され、15%(102検体)がインフルエンザ陽性であり、前週(6月中旬は14%)に比べてわずかに増加しており、この5週間、増加傾向が続いています。オーストラリアで検出されるインフルエンザウイルスの大部分(78%)はインフルエンザA型で、そのほとんどがA(H3N2)でした。ニュージーランドでは、ILIとインフルエンザウイルスの検出は過去3週間、増加傾向にあります。全体的にはILIの割合は、依然として低く、国のベースラインを下回っています。2012年6月18日から6月24日までに検査されたILI検体256検体のうち、20%(50検体)がインフルエンザ陽性で、そのうち32%(16検体)がインフルエンザA(H3N2)でした。残りは、インフルエンザA(H1N1)pdm09、亜型不明のインフルエンザA型、インフルエンザB型が等しい割合でした。

カンボジアで原因不明の病気が発生しています(更新2)

2012年7月8日 WHO(WPRO) 7月9日 WHO(GAR)

2012年7月8日に公表されたWHOの情報によりますと、カンボジア保健省は、WHOや関係機関と連携し、カンボジア国内の小児で発生している原因不明の症候群について積極的な調査を行っています。

調査は続いていますが、保健省は疑われた入院患者すべての調査を終えました。最終的な調査結果では、2012年4月から7月5日までの間に2人の患者が加わり、この症候群を発症した小児は59人になりました。このうち、52人が死亡しています。

患者の年齢は3か月から11歳で、大部分が3歳未満でした。男女比は1.3対1でした。

患者の大部分は適切な検体採取をする前に死亡したため、検査できる検体は少数でした。

最近の検査結果によりますと、検査された検体のかなりの割合でエンテロウイルス71(EV71)が陽性でした。EV71は手足口病を起こすウイルスです。EV71は、一般的に、重症の合併症を起こすことがあります。

また、デングウイルスや豚連鎖球菌が陽性になった検体もあります。さらに、H5N1と他のインフルエンザウイルス、SARSコロナウイルス、ニパウイルスは陰性でした。

調査は引き続き、行われています。

WHOと関係機関(カンボジアのパスツール研究所、米国の疾病予防管理センター等)は、この原因不明の病気について、入院患者、早期に警戒するためのサーベイランスデータ、検査データ、実地調査に焦点を当てて、保健省を支援しています。

手足口病

手足口病は、小児でよくみられる感染症です。症状は、発熱、口の中の痛みを伴うただれ、手や足やお尻に水ぶくれを伴う発疹がみられます。手足口病は主にコクサッキーウイルスA16によって起こり、通常は、軽症で自然に治る病気です。しかし、EV71などのエンテロウイルスによって起こることもあり、この場合には重症な合併症がみられる場合もあり、死亡することもあります。手足口病は、主に10歳未満の小児に起こりますが、5歳以下の小児で症状が悪化することが多いです。感染してから発症するまでの期間は3日から7日で、発熱は1日から2日間続きます。手足口病は、通常、発熱、食欲低下、だるさ、のどの痛みで発症します。

手足口病は、鼻水、咳、唾液のほか、水ぶくれから出る分泌物や便などを介して、人から人に感染します。発症してから1週間が他の人に最も感染しやすい期間ですが、他の人に感染する期間は数週間にわたって続くことがあります。

手足口病には、特別な治療法はありません。

こどもの親は、こどもに高熱、嘔吐、元気がない、手足に力が入らないといった症状が出たら医療機関を受診させるように助言を受けています。患者には、十分な水分補給が必要です。

医療従事者は、症状に応じた治療を行うよう、また、ステロイドの使用を控えるように助言を受けています。



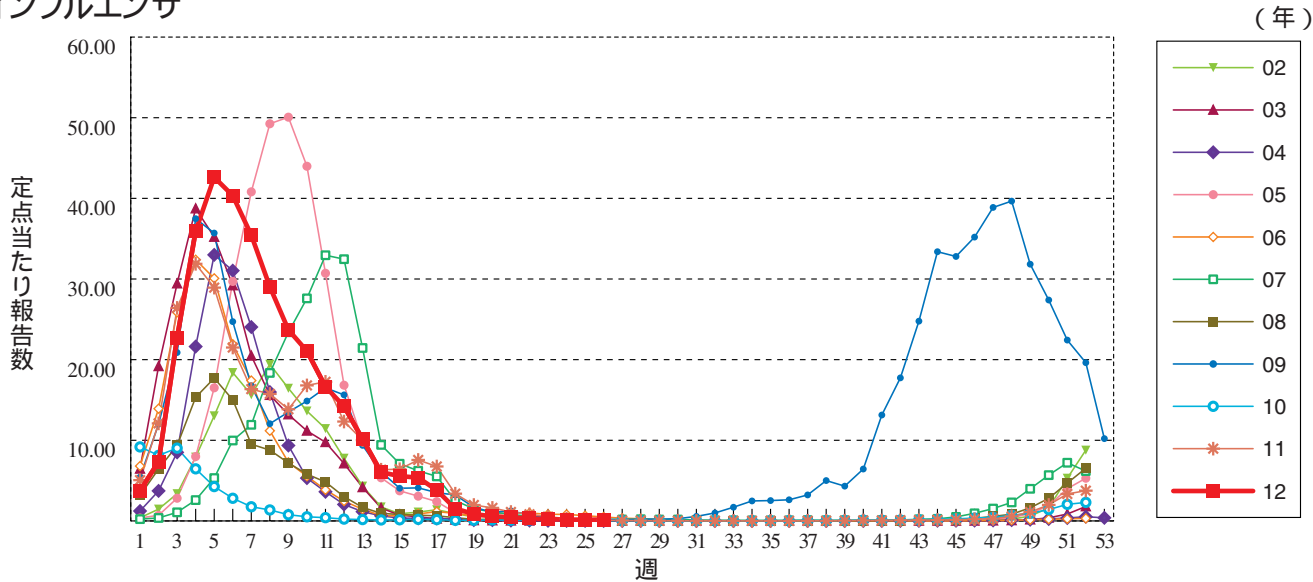
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

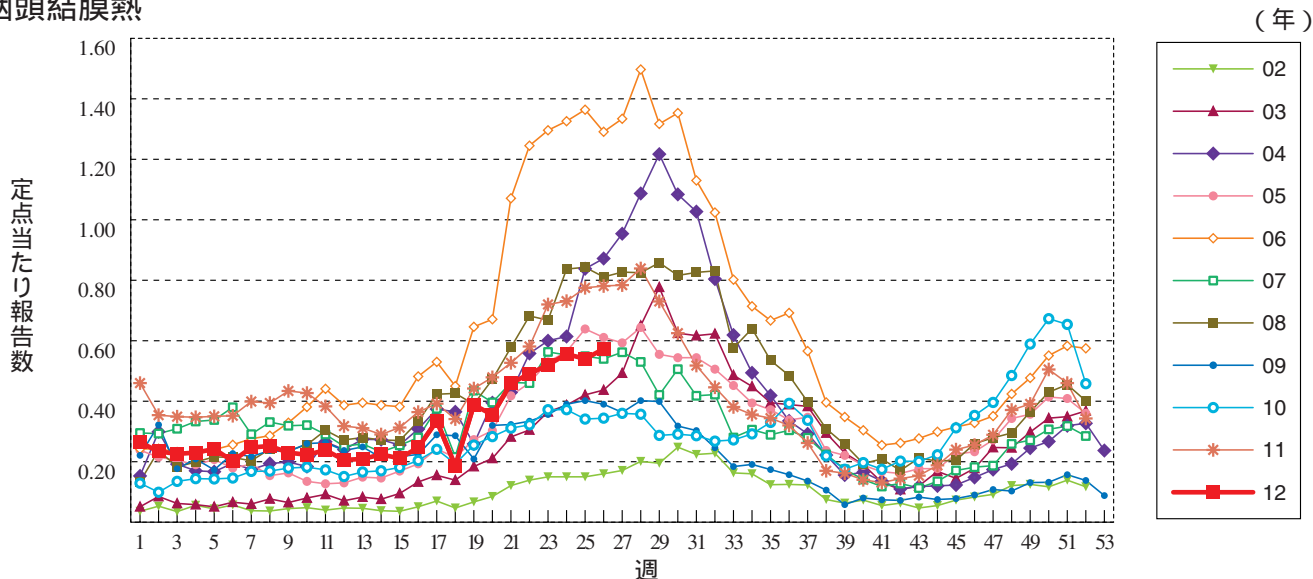


グラフ総覧(26週)

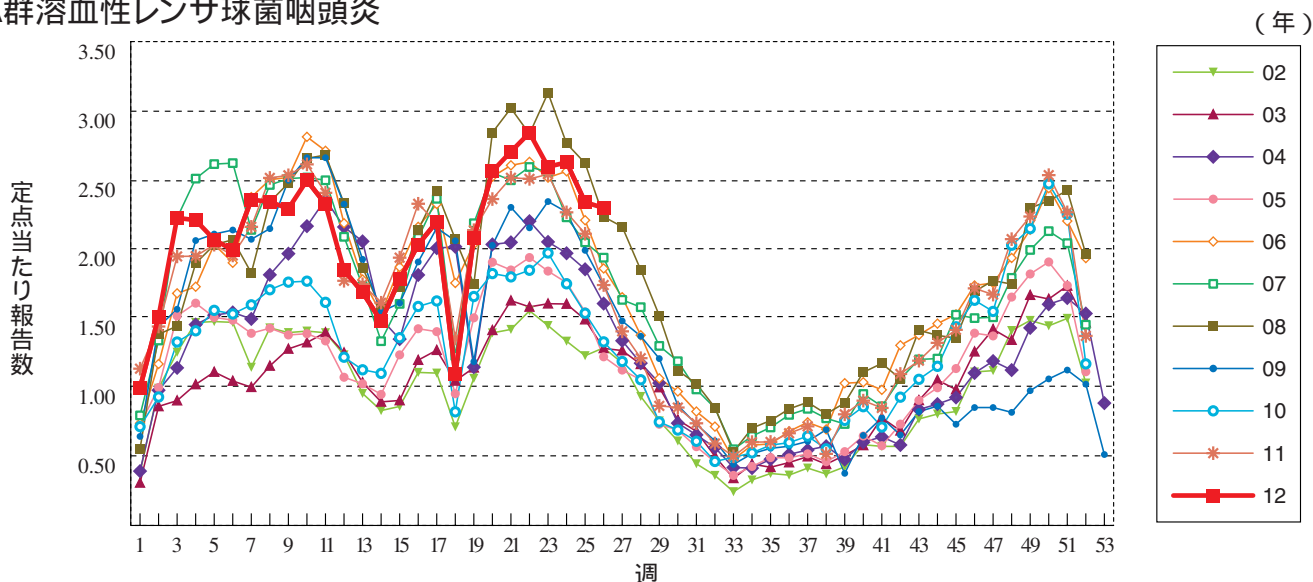
インフルエンザ



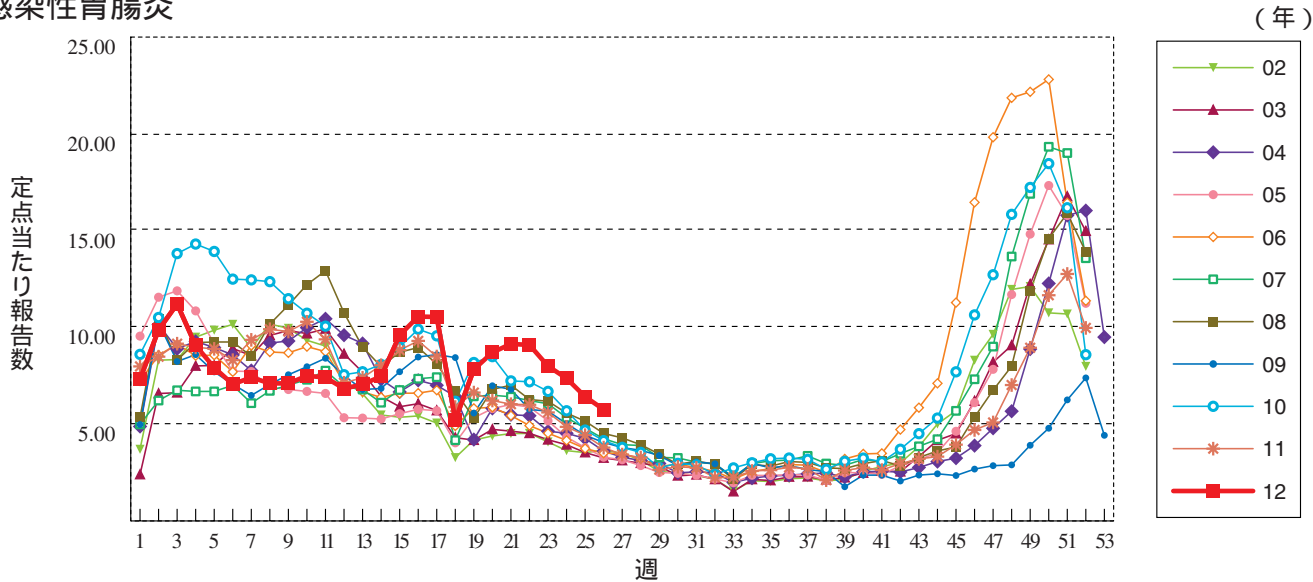
咽頭結膜熱



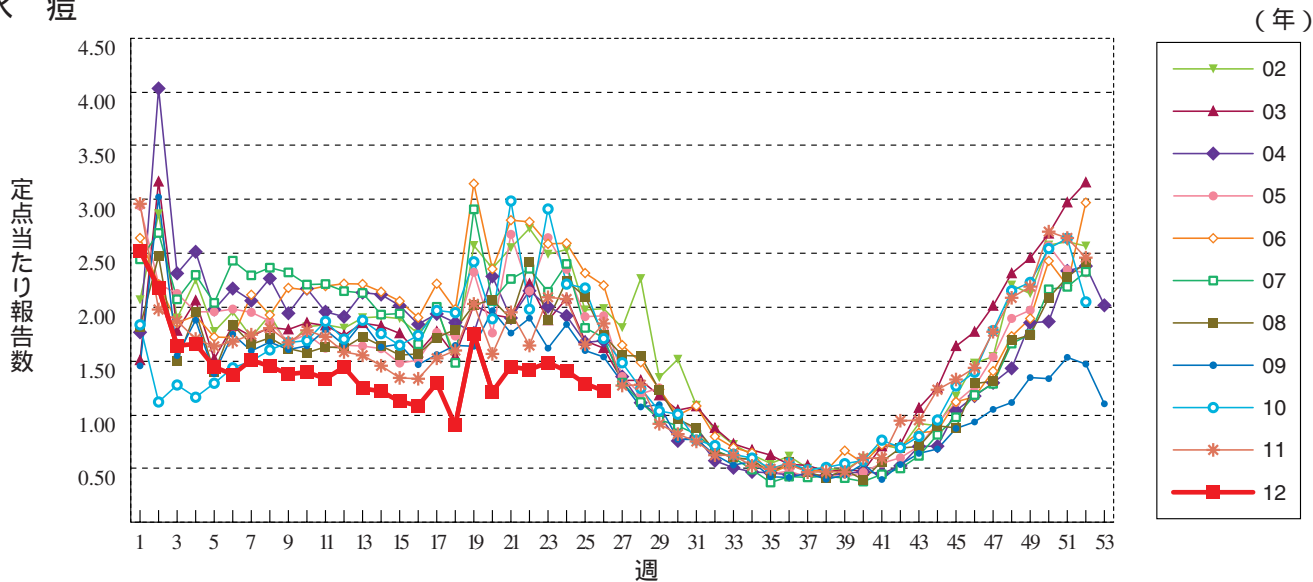
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



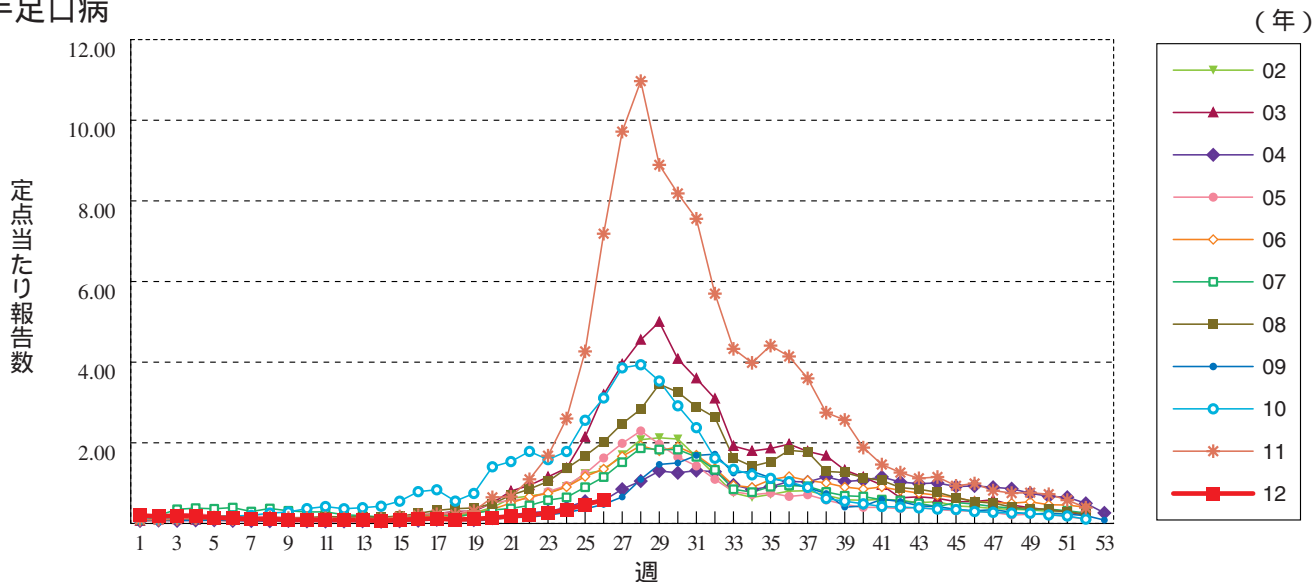
感染性胃腸炎



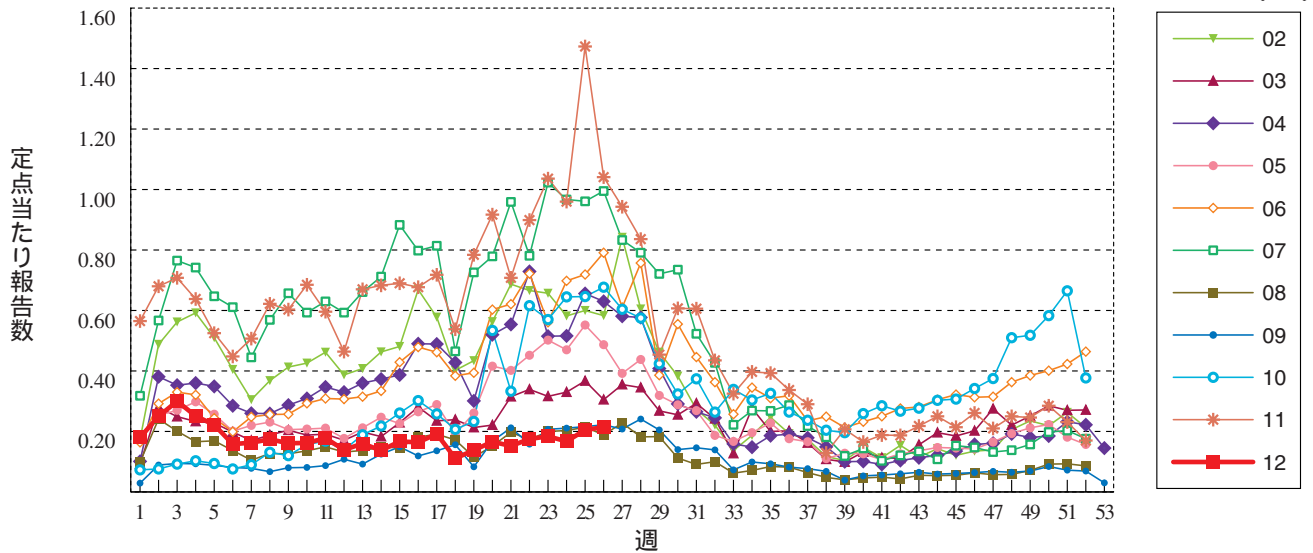
水痘



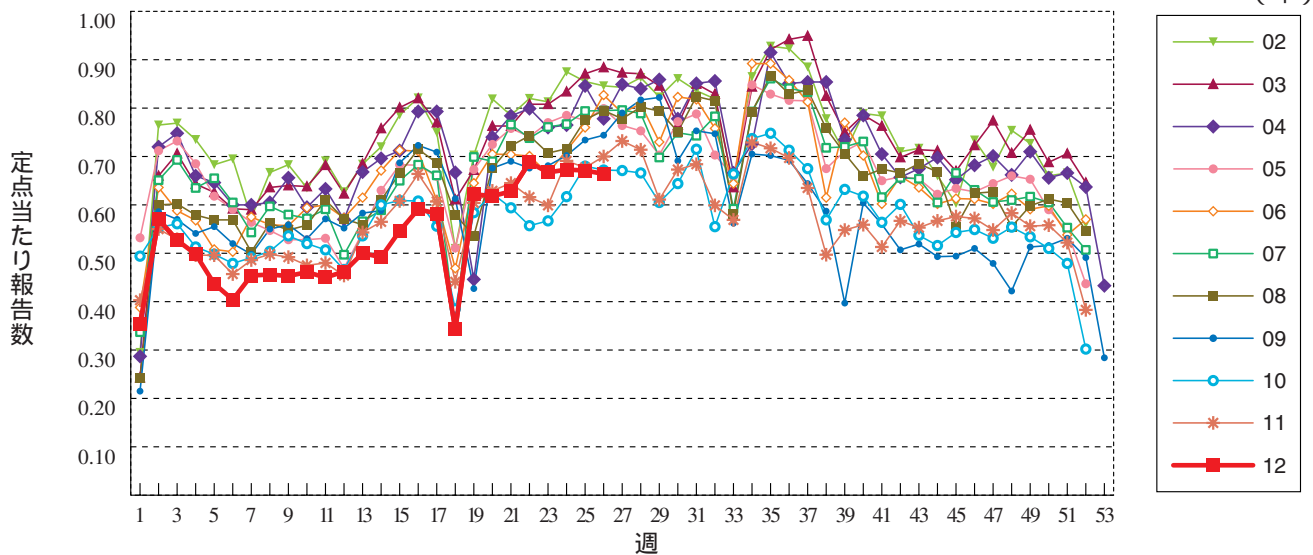
手足口病



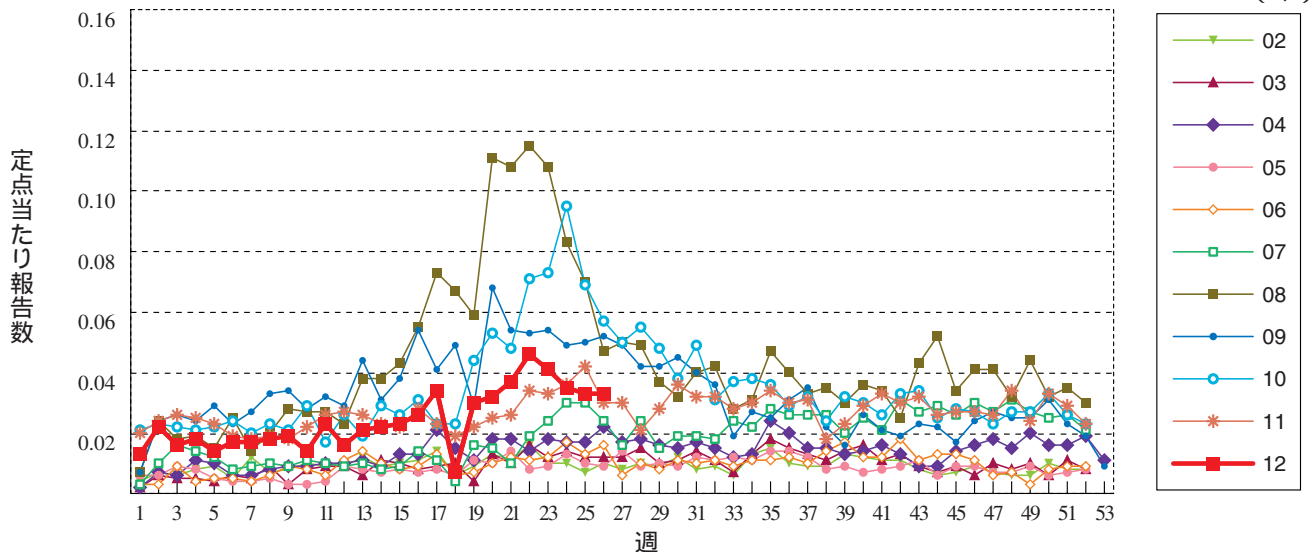
伝染性紅斑



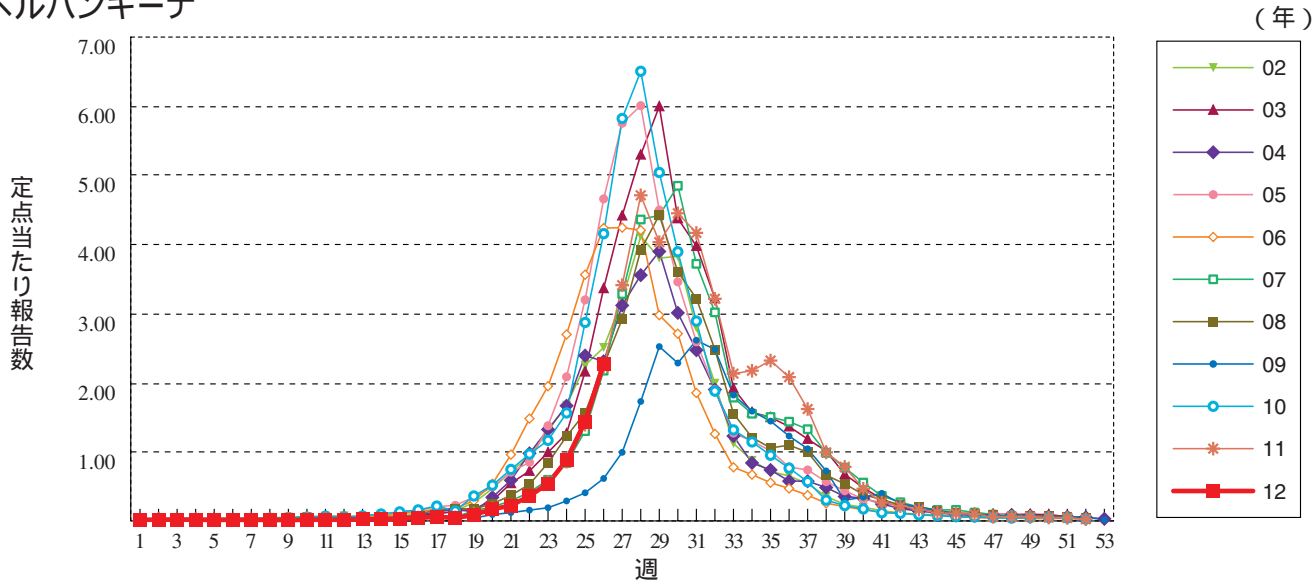
突発性発しん



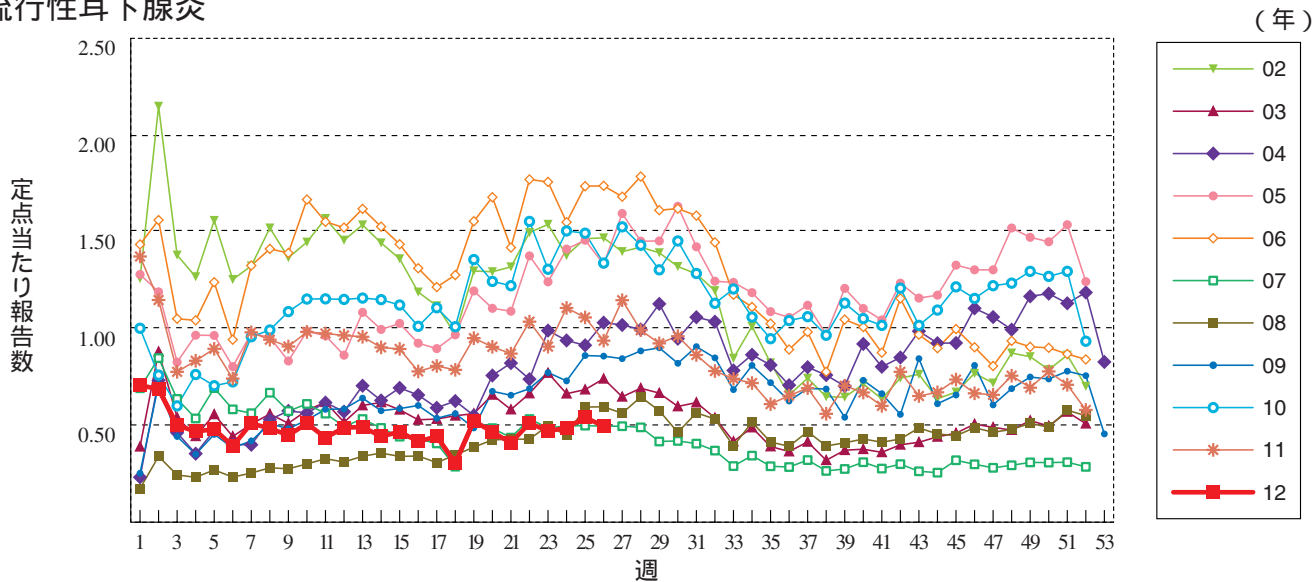
百日咳



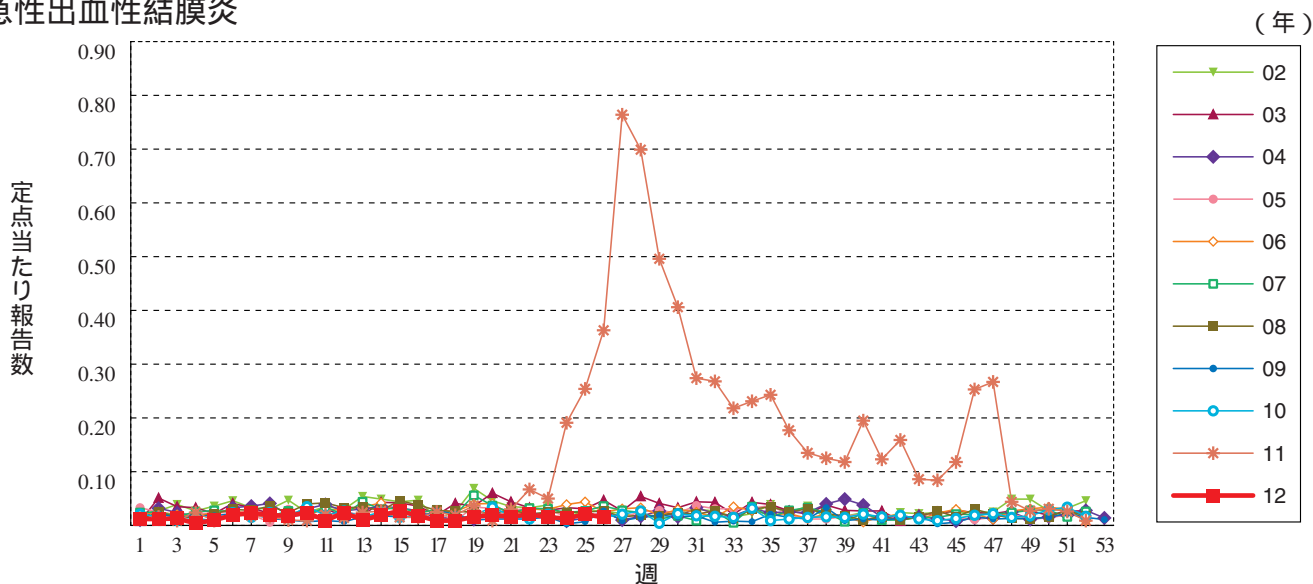
ヘルパンギーナ



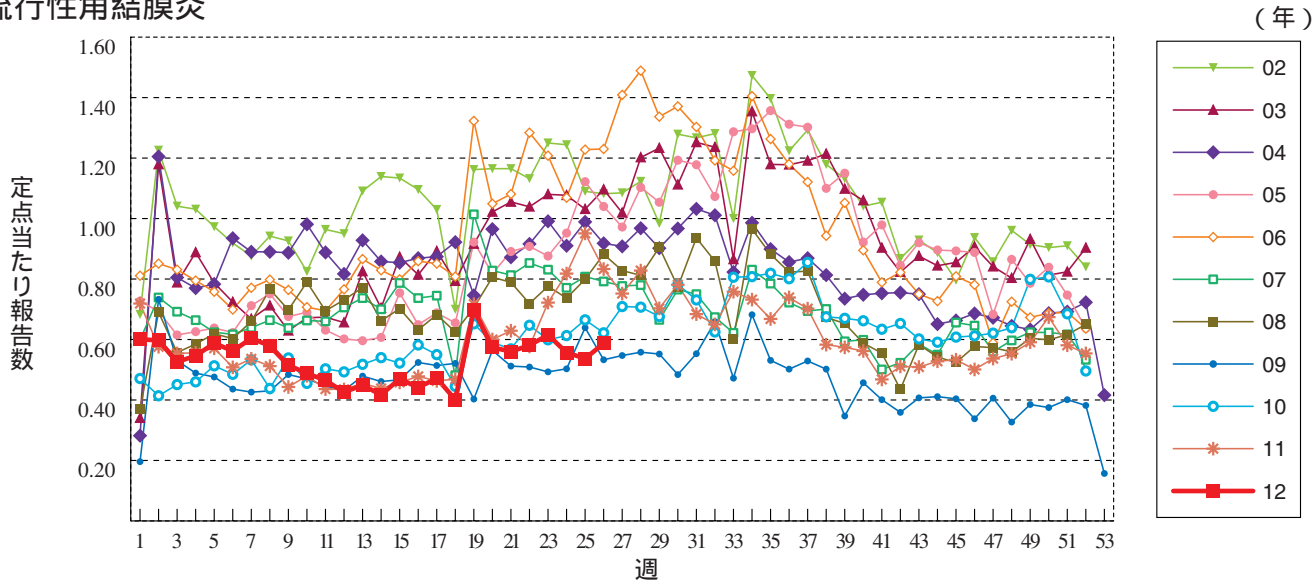
流行性耳下腺炎



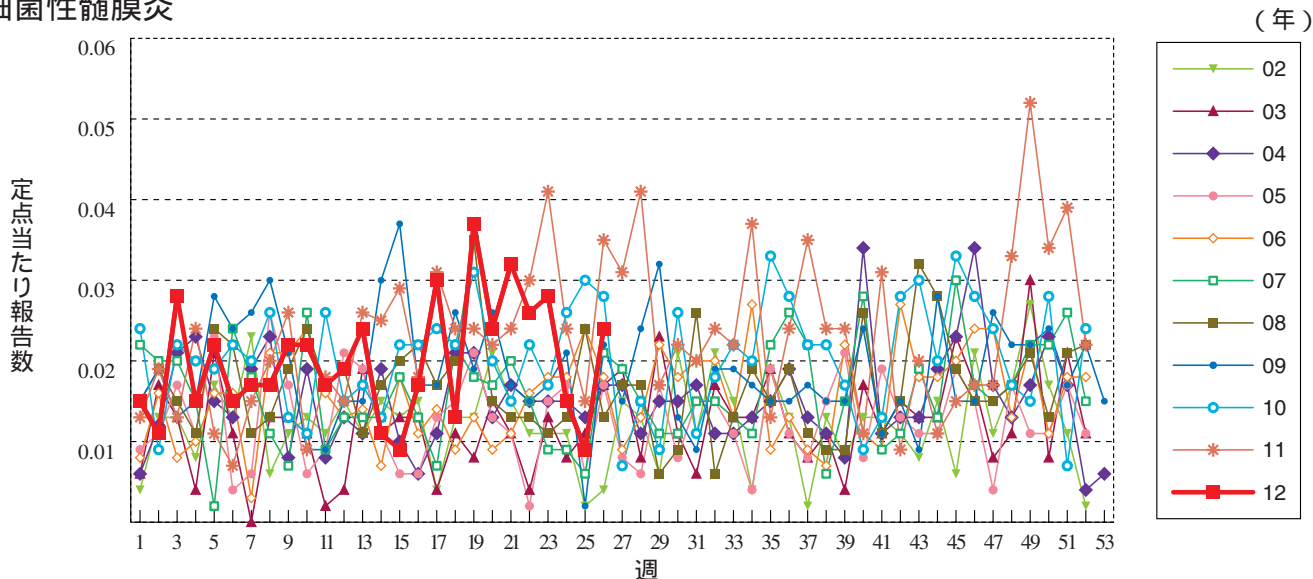
急性出血性結膜炎



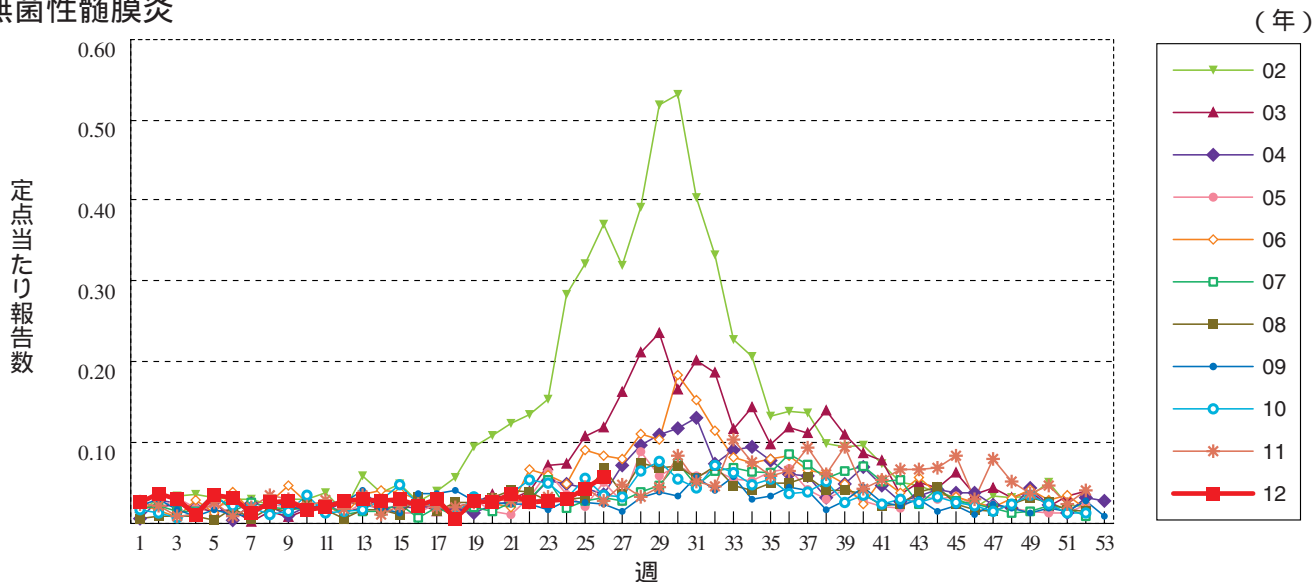
流行性角結膜炎



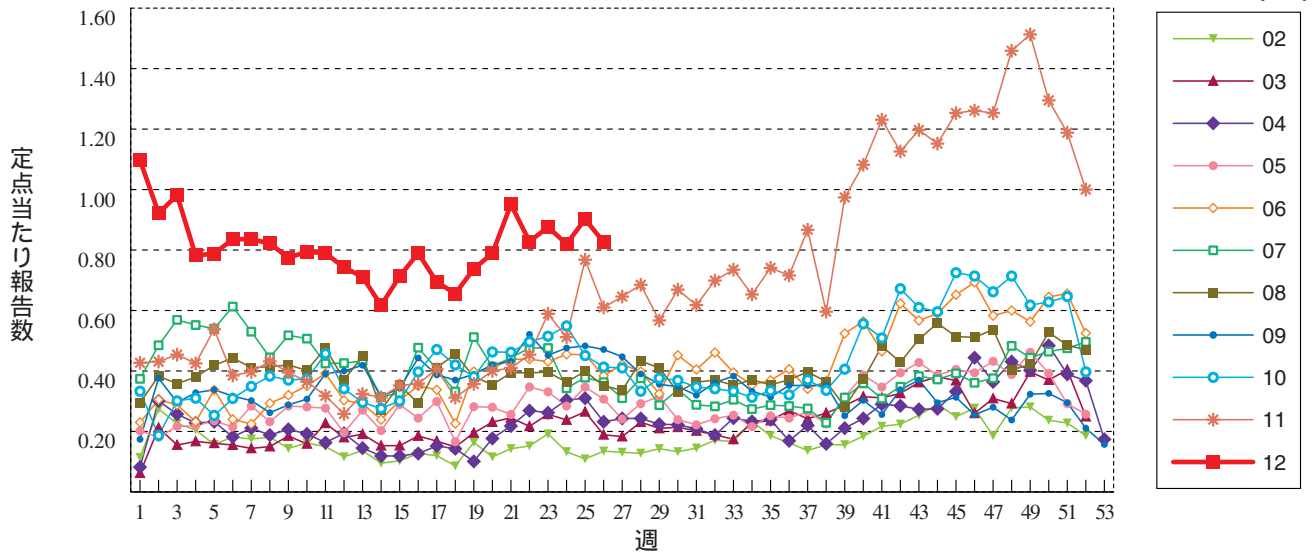
細菌性髄膜炎



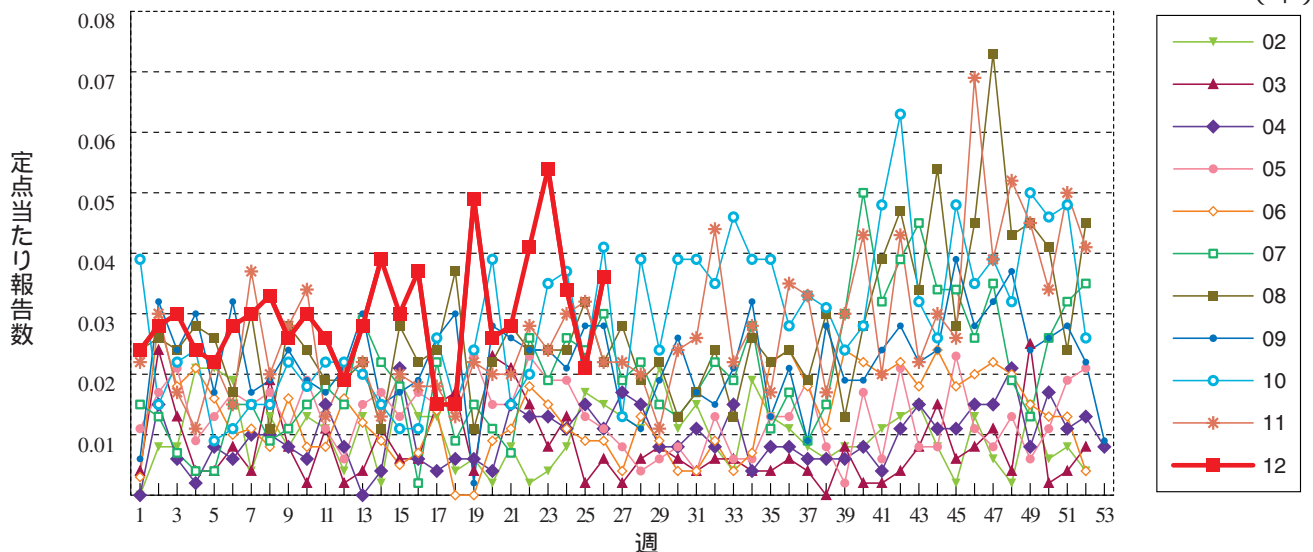
無菌性髄膜炎



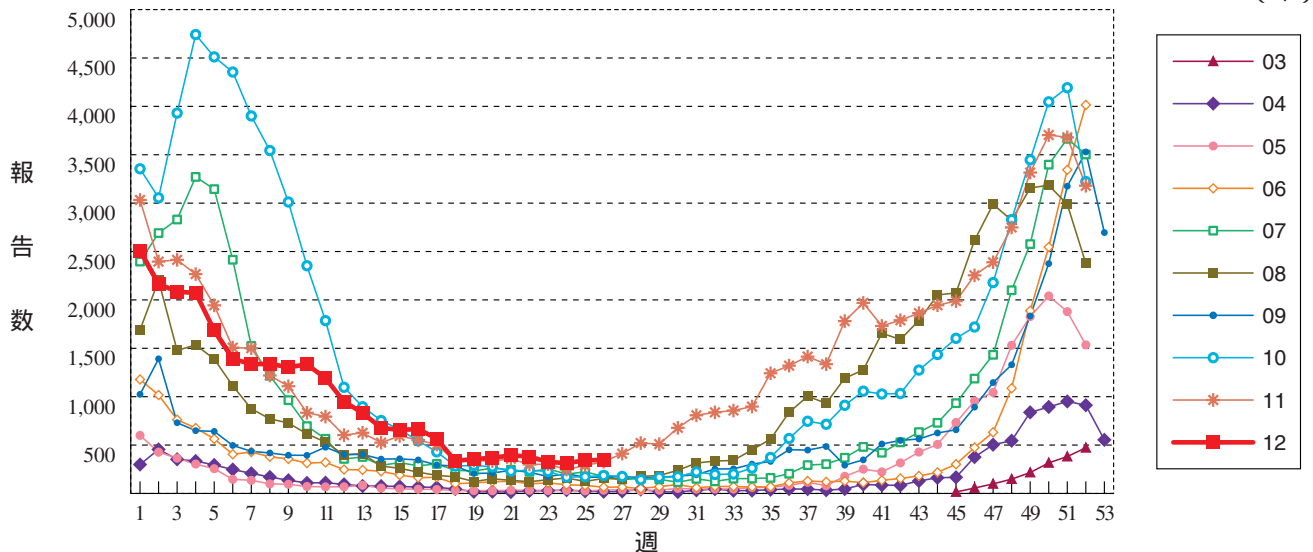
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





26週のデータ

注)表中の報告数は7月4日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年26週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	435	14282
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	417
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	228
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	142
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	201
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	98
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	121
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	310
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	171
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	139
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	658
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	720
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63	2223
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	1042
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	168
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	105
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	100
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	93
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	78
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	165
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	251
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	316
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	925
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	172
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	133
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	363
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	802
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	526
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	181
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	182
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	139
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	223
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	364
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	199
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	125
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	88
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	122
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	69
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	598
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	67
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	197
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	185
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	186
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	116
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	195
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	222

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年26週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	2	1	104	101	914	1	14	-	10	1	72
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	23	-	-	-	-	-	-	30
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	24	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	5	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	10	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	10	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	7	24	-	1	-	1	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	28	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	34	5	59	-	5	-	4	-	-	9
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	-	3	7	52	1	4	-	1	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	10	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	58	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	16	-	-	-	-	-	-	10
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	16	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	17	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	7	161	-	1	-	4	-	2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	20	-	1	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	15	-	1	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	28	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	27	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	1	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	56	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	38	-	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	48	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年26週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	104	-	5	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	7	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年26週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	174
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	20
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2012年26週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	4	62	-	-	-	-	-	-	5	36	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	2	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年26週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	35	-	-	-	2	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年26週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	29	375	-	5	-	-	14	406	4	110	3	218	-	6
北海道	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	11	-	4	-	11	-	-
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	3	10	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	6	-	1	-	15	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-	1	4	-	-	-	7	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	19	-	-	-	-	-	20	1	4	-	10	-	-
千葉県	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	1	22	-	2	-	38	-	-
東京都	-	-	-	-	1	27	-	3	-	-	3	82	2	25	-	14	-	2
神奈川県	-	-	-	-	1	25	-	-	-	-	2	38	-	2	-	6	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	5	-	1	-	11	-	-
富山県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	1	3	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-	-	14	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	9	-	2	-	10	-	-
愛知県	-	-	-	-	5	21	-	-	-	-	-	23	-	4	-	6	-	1
三重県	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	9	-	1	-	2	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	7	-	-	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	2	12	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	1	35	-	12	2	13	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	7	-	6	-	6	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	8	-	3	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	10	-	4	-	11	-	-
山口県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-	2	21	-	11	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	1	5	-	-	1	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	1	-	5	-	-
宮崎県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	2	-	7	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	2	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年26週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	89	6	143	21	662	-	28	-	6	-	-	10	412	2	47	-	-
北海道	-	7	-	9	-	10	-	-	-	-	-	-	-	13	-	5	-	-
青森県	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	2	-	6	-	1	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	3	-	3	-	16	-	2	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-
栃木県	-	5	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	3	-	23	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-
千葉県	-	4	2	9	2	18	-	-	-	-	-	-	2	10	-	3	-	-
東京都	-	6	-	9	12	216	-	7	-	-	-	-	4	138	-	2	-	-
神奈川県	-	5	2	5	-	30	-	2	-	2	-	-	-	20	-	5	-	-
新潟県	-	4	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
富山県	1	1	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
石川県	-	4	1	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	1	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	1	-	1	1	11	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-
愛知県	-	4	-	8	-	57	-	1	-	-	-	-	-	20	1	3	-	-
三重県	-	1	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	2	-	4	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
京都府	-	6	-	6	-	3	-	1	-	1	-	-	-	6	-	1	-	-
大阪府	-	2	-	2	4	89	-	5	-	-	-	-	-	49	-	-	-	-
兵庫県	-	3	-	4	1	19	-	1	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	14	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
山口県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	2	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
香川県	-	2	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
高知県	-	-	1	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	11	-	23	-	2	-	1	-	-	2	16	-	2	-	-
佐賀県	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
熊本県	1	2	-	7	-	4	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4	-	-
大分県	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
鹿児島県	1	2	-	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
沖縄県	-	3	-	1	-	6	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年26週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	41	44	492	4	169
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-
山形県	-	-	1	3	-	-
福島県	-	1	-	1	-	5
茨城県	-	-	-	5	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	9
群馬県	-	1	-	5	-	-
埼玉県	-	1	4	13	-	20
千葉県	-	3	2	14	-	13
東京都	-	5	10	73	-	27
神奈川県	-	3	3	20	2	13
新潟県	-	-	-	1	-	2
富山県	-	-	-	1	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	3	1	1
山梨県	-	1	-	3	-	3
長野県	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	1	-	6
静岡県	-	1	-	3	-	3
愛知県	-	-	-	8	-	34
三重県	-	-	-	5	-	-
滋賀県	-	-	-	5	-	2
京都府	-	2	-	19	-	1
大阪府	-	8	13	120	-	4
兵庫県	-	-	8	134	1	12
奈良県	-	-	-	5	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	3	-	6
広島県	-	2	-	7	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	3	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	1	11	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	3	-	2	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-
沖縄県	-	1	2	10	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年26週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	766	0.16	1805	0.57	7231	2.30	18122	5.76	3847	1.22	1833	0.58	673	0.21	2089	0.66	103	0.03
北海道	3	0.01	153	1.07	478	3.34	543	3.80	225	1.57	47	0.33	7	0.05	51	0.36	2	0.01
青森県	5	0.08	14	0.34	91	2.22	139	3.39	47	1.15	176	4.29	5	0.12	22	0.54	1	0.02
岩手県	5	0.08	24	0.60	110	2.75	229	5.73	67	1.68	11	0.28	19	0.48	13	0.33	10	0.25
宮城県	1	0.01	44	0.76	113	1.95	661	11.40	100	1.72	66	1.14	10	0.17	49	0.84	-	-
秋田県	-	-	14	0.40	30	0.86	187	5.34	19	0.54	12	0.34	1	0.03	13	0.37	-	-
山形県	1	0.02	19	0.63	120	4.00	412	13.73	77	2.57	1	0.03	36	1.20	20	0.67	-	-
福島県	6	0.08	29	0.60	143	2.98	180	3.75	88	1.83	43	0.90	21	0.44	19	0.40	1	0.02
茨城県	1	0.01	27	0.36	112	1.49	291	3.88	96	1.28	29	0.39	5	0.07	26	0.35	2	0.03
栃木県	-	-	17	0.35	67	1.40	94	1.96	65	1.35	19	0.40	7	0.15	27	0.56	3	0.06
群馬県	-	-	60	1.00	88	1.47	311	5.18	57	0.95	89	1.48	11	0.18	34	0.57	4	0.07
埼玉県	4	0.02	97	0.61	579	3.66	1055	6.68	213	1.35	132	0.84	25	0.16	115	0.73	2	0.01
千葉県	-	-	57	0.43	396	2.98	899	6.76	219	1.65	51	0.38	19	0.14	69	0.52	7	0.05
東京都	3	0.01	192	0.73	759	2.89	1946	7.40	287	1.09	258	0.98	38	0.14	198	0.75	7	0.03
神奈川県	3	0.01	135	0.67	421	2.08	1342	6.64	241	1.19	146	0.72	52	0.26	148	0.73	5	0.02
新潟県	-	-	56	0.93	157	2.62	237	3.95	74	1.23	243	4.05	20	0.33	36	0.60	5	0.08
富山県	-	-	17	0.59	78	2.69	142	4.90	28	0.97	13	0.45	19	0.66	7	0.24	-	-
石川県	1	0.02	32	1.10	76	2.62	108	3.72	22	0.76	17	0.59	3	0.10	16	0.55	-	-
福井県	1	0.03	22	1.00	63	2.86	180	8.18	20	0.91	82	3.73	3	0.14	11	0.50	-	-
山梨県	-	-	9	0.38	97	4.04	142	5.92	28	1.17	1	0.04	1	0.04	12	0.50	-	-
長野県	1	0.01	11	0.20	162	3.00	360	6.67	96	1.78	61	1.13	24	0.44	25	0.46	-	-
岐阜県	5	0.06	17	0.33	43	0.83	208	4.00	43	0.83	13	0.25	38	0.73	32	0.62	1	0.02
静岡県	6	0.04	39	0.44	202	2.27	555	6.24	92	1.03	10	0.11	14	0.16	61	0.69	4	0.04
愛知県	2	0.01	53	0.29	311	1.72	895	4.94	210	1.16	24	0.13	49	0.27	116	0.64	7	0.04
三重県	8	0.11	28	0.62	73	1.62	242	5.38	62	1.38	25	0.56	6	0.13	39	0.87	-	-
滋賀県	-	-	17	0.53	69	2.16	223	6.97	33	1.03	6	0.19	-	-	32	1.00	1	0.03
京都府	-	-	35	0.47	161	2.18	357	4.82	82	1.11	9	0.12	8	0.11	33	0.45	1	0.01
大阪府	5	0.02	109	0.55	456	2.31	1134	5.76	279	1.42	72	0.37	25	0.13	129	0.65	4	0.02
兵庫県	4	0.02	33	0.26	183	1.42	804	6.23	145	1.12	26	0.20	32	0.25	96	0.74	2	0.02
奈良県	-	-	22	0.63	48	1.37	121	3.46	38	1.09	3	0.09	4	0.11	14	0.40	1	0.03
和歌山県	-	-	10	0.32	41	1.32	139	4.48	33	1.06	5	0.16	4	0.13	27	0.87	1	0.03
鳥取県	2	0.07	8	0.42	52	2.74	93	4.89	21	1.11	-	-	15	0.79	10	0.53	2	0.11
島根県	1	0.03	6	0.27	9	0.41	146	6.64	21	0.95	-	-	9	0.41	17	0.77	-	-
岡山県	1	0.01	22	0.41	54	1.00	329	6.09	68	1.26	16	0.30	6	0.11	41	0.76	-	-
広島県	-	-	39	0.54	120	1.67	335	4.65	66	0.92	9	0.13	19	0.26	48	0.67	3	0.04
山口県	-	-	7	0.15	160	3.33	225	4.69	27	0.56	6	0.13	21	0.44	45	0.94	3	0.06
徳島県	-	-	16	0.70	40	1.74	128	5.57	29	1.26	3	0.13	13	0.57	22	0.96	-	-
香川県	-	-	16	0.53	31	1.03	191	6.37	25	0.83	10	0.33	7	0.23	27	0.90	2	0.07
愛媛県	27	0.44	14	0.38	100	2.70	249	6.73	36	0.97	1	0.03	28	0.76	30	0.81	-	-
高知県	-	-	2	0.07	48	1.60	86	2.87	49	1.63	5	0.17	23	0.77	17	0.57	11	0.37
福岡県	11	0.06	113	0.94	252	2.10	705	5.88	156	1.30	14	0.12	3	0.03	103	0.86	4	0.03
佐賀県	-	-	28	1.22	58	2.52	61	2.65	37	1.61	3	0.13	1	0.04	22	0.96	-	-
長崎県	-	-	21	0.48	88	2.00	143	3.25	26	0.59	5	0.11	-	-	28	0.64	-	-
熊本県	28	0.35	20	0.42	84	1.75	369	7.69	49	1.02	2	0.04	1	0.02	64	1.33	1	0.02
大分県	-	-	10	0.28	135	3.75	300	8.33	45	1.25	5	0.14	11	0.31	30	0.83	6	0.17
宮崎県	21	0.36	28	0.78	109	3.03	263	7.31	33	0.92	14	0.39	2	0.06	49	1.36	-	-
鹿児島県	153	1.65	54	0.98	136	2.47	277	5.04	43	0.78	5	0.09	-	-	23	0.42	-	-
沖縄県	457	7.88	9	0.26	28	0.82	86	2.53	30	0.88	45	1.32	8	0.24	23	0.68	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年26週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	7153	2.27	1560	0.50	10	0.01	400	0.59	11	0.02	27	0.06	385	0.83	17	0.04	348	
北海道	45	0.31	22	0.15	-	-	6	0.21	-	-	-	-	6	0.26	-	-	24	
青森県	8	0.20	24	0.59	2	0.18	6	0.55	-	-	-	-	15	2.50	-	-	14	
岩手県	22	0.55	55	1.38	-	-	3	0.21	-	-	-	-	26	1.37	-	-	5	
宮城県	32	0.55	40	0.69	-	-	3	0.25	-	-	-	-	22	1.83	-	-	27	
秋田県	7	0.20	2	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.50	-	-	3	
山形県	12	0.40	24	0.80	-	-	-	-	-	-	1	0.10	15	1.50	-	-	1	
福島県	29	0.60	21	0.44	-	-	3	0.25	-	-	-	-	11	1.57	6	0.86	20	
茨城県	130	1.73	33	0.44	1	0.06	33	1.94	1	0.08	-	-	9	0.69	-	-	8	
栃木県	207	4.31	9	0.19	-	-	9	0.75	-	-	-	-	14	2.00	1	0.14	3	
群馬県	437	7.28	45	0.75	-	-	17	1.21	-	-	-	-	20	2.50	-	-	-	
埼玉県	503	3.18	74	0.47	1	0.02	24	0.57	-	-	-	-	19	2.11	2	0.22	7	
千葉県	281	2.11	61	0.46	-	-	17	0.50	2	0.22	2	0.22	12	1.33	-	-	5	
東京都	747	2.84	84	0.32	1	0.03	17	0.45	-	-	4	0.16	14	0.56	-	-	26	
神奈川県	321	1.59	107	0.53	-	-	52	1.16	-	-	2	0.22	5	0.56	-	-	14	
新潟県	23	0.38	25	0.42	-	-	9	0.90	-	-	-	-	12	0.92	5	0.38	3	
富山県	61	2.10	5	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1.60	-	-	3	
石川県	35	1.21	8	0.28	-	-	-	-	1	0.20	-	-	5	1.00	-	-	4	
福井県	9	0.41	11	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	1	
山梨県	4	0.17	20	0.83	-	-	3	0.33	-	-	-	-	4	0.40	-	-	-	
長野県	39	0.72	10	0.19	-	-	7	0.64	-	-	1	0.09	18	1.64	-	-	1	
岐阜県	146	2.81	45	0.87	-	-	-	-	-	-	1	0.20	7	1.40	-	-	1	
静岡県	288	3.24	78	0.88	-	-	9	0.41	-	-	-	-	4	0.44	-	-	8	
愛知県	529	2.92	99	0.55	-	-	11	0.32	-	-	-	-	28	2.00	-	-	8	
三重県	268	5.96	23	0.51	1	0.08	5	0.42	-	-	-	-	2	0.22	-	-	1	
滋賀県	101	3.16	4	0.13	-	-	5	0.63	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	
京都府	73	0.99	33	0.45	-	-	9	0.50	1	0.17	-	-	-	-	-	-	2	
大阪府	333	1.69	67	0.34	-	-	7	0.15	-	-	1	0.06	14	0.88	-	-	25	
兵庫県	321	2.49	37	0.29	-	-	15	0.43	3	0.27	3	0.27	8	0.73	1	0.09	-	
奈良県	25	0.71	11	0.31	-	-	-	-	1	0.17	-	-	2	0.33	-	-	3	
和歌山県	12	0.39	7	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.45	-	-	-	
鳥取県	57	3.00	6	0.32	-	-	2	0.67	-	-	5	1.00	2	0.40	-	-	-	
島根県	58	2.64	13	0.59	-	-	2	0.67	-	-	-	-	8	1.00	-	-	-	
岡山県	45	0.83	28	0.52	-	-	5	0.42	-	-	-	-	8	1.60	-	-	-	
広島県	120	1.67	28	0.39	1	0.05	19	1.00	-	-	2	0.10	9	0.43	-	-	2	
山口県	258	5.38	24	0.50	-	-	2	0.22	-	-	-	-	3	0.33	-	-	2	
徳島県	28	1.22	11	0.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	84	2.80	7	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	88	2.38	26	0.70	-	-	10	1.25	-	-	-	-	2	0.33	-	-	7	
高知県	59	1.97	11	0.37	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.38	-	-	1	
福岡県	383	3.19	118	0.98	-	-	25	0.96	-	-	-	-	-	-	-	-	18	
佐賀県	83	3.61	16	0.70	-	-	-	-	1	0.17	1	0.17	2	0.33	-	-	-	
長崎県	37	0.84	32	0.73	-	-	6	0.75	-	-	-	-	5	0.42	-	-	1	
熊本県	204	4.25	35	0.73	-	-	13	1.44	-	-	4	0.27	4	0.27	-	-	-	
大分県	193	5.36	30	0.83	-	-	1	0.20	1	0.09	-	-	1	0.09	-	-	-	
宮崎県	285	7.92	27	0.75	-	-	8	1.33	-	-	-	-	1	0.14	-	-	3	
鹿児島県	118	2.15	52	0.95	-	-	8	1.14	-	-	-	-	4	0.33	1	0.08	20	
沖縄県	5	0.15	12	0.35	3	0.30	29	2.90	-	-	-	-	21	3.00	1	0.14	77	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年26週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年26週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第26号 2012年7月13日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。